

家庭教育応援NEWS

右の二次元
コードから、閲
覧・ダウンロード
ができます。



福島県教育庁南会津教育事務所 総務社会教育課

就学時健診時の家庭教育学級 ～家庭教育支援南会津の会～

10月は小学校や公共施設を会場に、新入学児とその保護者を対象とした就学時健康診断が各地区で行われています。新入学児が様々な検査を行っている時間を活用して、保護者は入学に係る小学校の説明を聞いたり、講演を聞いたりすることが多くあります。家庭教育支援南会津の会では、町村教育委員会と小学校の要請に応じて、就学時健康診断時の家庭教育学級において講師として赴き、家庭教育に関わる親の学びを支援する取組を行っています。今年度は田島第二小学校(10/1)、桧沢小学校(10/7)、檜枝岐小学校(10/8)、荒海小学校(10/8)、田島小学校(10/10)の5小学校の家庭教育学級を会員が訪問しました。



檜枝岐小学校



田島第二小学校



<参加者の感想>

- ◇ 付箋にキーワードを書くと意外にすらすら発表できました。みんなそれぞれ悩みがあるんだな、こんな風にふれ合っているのか、と新たな発見がありました。
- ◇ 普段子供とふれ合えていないと感じていましたが、書き出してみると色々子供にしてあげているなと思うことができました。
- ◇ 子育てに追われている日々の中で、こういう機会をいただけて改めて自分の子育てや子供との関わりを考えるよい機会になりました。

講師の話の話を聞く講演型ではなく、付箋を使った全員参加型で行いました。「どんなふれあいをしていますか」をテーマに、普段していること、悩み、それに対するできそうな工夫等について話し合いました。和やかな雰囲気の中にも、積極的に話したり、質問したりする参加者の姿が見られました。

感想にもありましたが、思いつくままにキーワードを付箋に書き出して話してみると、自分自身の意外な気づきを得ることがあります。「子育て」について学ぶ場や機会はそう多くはなく、親や身近な方を参考にする場合が多いという話を聞きます。就学時健康診断という機会を活用した家庭教育学級は、現役子育て世代の方々にとって貴重な気づきや学びの場になっていると感じました。